令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	市民農園事業	担当課	経済課	
総合計画	政策	活力にあふれるまち	計画期間	平成12年度～
	施策	農業の支援	種別	任意的事務
	基本事業	農産物の消費拡大支援	市民協働	
予算科目コード	01-060103-05 単独	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
都市化が進展する中で農業体験の場を提供するため、平成12年度に土に親しむ農園を、平成20年度に瓜代農園をそれぞれ開園した。	土地所有者から農地を借り上げ、区画単位で利用希望者に貸し出す。また、農園利用者に対し農具の貸出や堆肥を提供するとともに、農園施設の管理を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市民農園で行う野菜や花等の栽培をとおして、作付け・収穫の楽しみを体験する場を提供し、併せて農業に対する理解を深める。	
（参考）基本事業の目指す姿	
消費者に本市の農作物や加工食品を身近に感じてもらう。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）

目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
瓜代農園における利用率が向上しない。また、農機具の故障等が多く、今年度は修繕費が増加傾向にある。	転入者へのパンフレットの配布（随時） 広報及びHP掲載（R2年1月） 市内イベントにおけるチラシ配布（随時）
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
使用料の検討や広報、HP等のこれまでのPR方法に加え、市内イベントにおけるチラシ配布等PR活動を実施し、情報発信の回数を増やす。 市民農園利用者に農機具の使用方法を周知するとともに定期的な点検等を行い、故障を減らす。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☒ 維持 ☐ 削減	

R01年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R02年度の振り返り）	
R01年度の評価（課題）	R02年度の実績（評価、課題への対応）
ホームページや広報紙への掲載及びMOCCOフェスタや商工祭りを活用してのPR活動を行った。また、転入者へのチラシの配布を行った。	瓜代農園について、ホームページ、転入者へのチラシ配布等による周知活動に加え、市民農園利用者へのアンケート調査、市の広報紙でのコラムの掲載、近隣住民へのチラシの配布を実施した。

評価（指標の推移、今後の方向性）							
指標名	基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
土に親しむ農園利用率（%）	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
瓜代農園利用率（%）	68.59	67.63	67.31	64.00	63.46	66.00	86.00
成果の動向（→その理由）							
☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	年間を通じた広報での掲載、チラシの各戸配布の効果もあり、利用率が向上した。						
今後の事業の方向性（→その理由）							
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 維持	☒ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	さらなる瓜代農園の利用率向上のため、市民農園利用者へのアンケート調査、近隣住民へのチラシ配付、PR活動等を実施する。					

コストの推移						
項目		H30年度決算	R01年度決算	R02年度決算	R03年度予算	R04年度見込
事業費	計	4,845	4,500	4,384	4,606	4,606
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	3,262	3,302	3,321	3,358	3,358
	一般財源	1,583	1,198	1,063	1,248	1,248
正職員人工数（時間数）		818.00	772.00	936.00	0.00	0.00
正職員人件費		3,415	3,168	3,789	0	0
トータルコスト		8,260	7,668	8,173	4,606	4,606